江津市図書館だより

通巻 274 号

洗心

7 2025 年 月号

江津市図書館 ホームページはこちらから！

1 袋＝1 冊 セット貸しのおしらせ

昨年度好評をいただいたセット貸し企画を今月行います。通常ひとり５冊までの貸出冊数ですが、ご用意したセットは１袋（５～10 冊）を１冊分として借りられます。

多巻ものやシリーズなどをまとめているので、「何回も借りに行くのが大変」「一気読みがしたかった！」という方にぴったりです。

今回はコミックや児童書を中心にご用意しています。夏休みのおうちじかんに是非ご利用ください。(大人も借りられます)

セット貸し実施期間：7/3(木)～8/11(月)

※貸出期間は通常どおり 2 週間となります

▶セットの一部をご紹介！

『かくかくしかじか』セット（C726）
『ドカベン』セット（C726）
「こわい本」セット（K913）
「ジブリの本」セット（K913 他）
「赤ちゃん絵本」セット（E） など

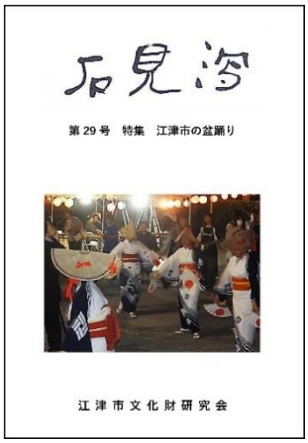
『石見潟』新刊 販売中

当館に事務局を置く江津市文化財研究会の機関誌『石見潟』が 6 年ぶりに発刊されました。第 29 号となる今号は「江津市の盆踊り」特集。市内各地の盆踊りの実施状況や口説き･囃子などを調査しまとめています。過疎化や高齢化により衰微する市内各地区の盆踊りの実態を記録保存し、その継承の機運となるよう願いがこめられた特集となっています。

当館にて 1 冊 1500 円で販売中。郵送もできます。

◆石見潟 第 29 号 ⇒
特集：江津市の盆踊り
･A4 判（サイズが大きくなりました）
･全 94 ページ ･定価 1500 円

◆バックナンバー(22 号以降)は各号 1000 円にて販売しています
（※23 号 在庫僅少）



課題図書 貸出中

2025 年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書の貸出が始まっています。児童室入口横に今年度分とここ数年の課題図書（一部）や読書感想文の書き方の本などを集めたコーナーを設置しております。貸出が増える夏休み前からのご利用がおすすめです。

なお、当館では課題図書の特別な貸出条件はなく、通常の貸出本と同様にご利用いただくことができます。

※昨年度のコーナー写真です

7 月の 休館日

■毎週火曜日
1・8・15・22・29 日

■特別休館日
2 日(水)

■月末休館日
31 日(木)

新着図書

※前月の 20 日頃までの新着図書の一部です

請求番号	タイトル	著者・監修者　他
09	ハイテクの材料王国古代しまね　技術の源流と未来を出雲・石見・隠岐にさぐる	出川通
141.5	最新科学が教える「決断疲れ」をなくす習慣　決めることに疲れない	堀田秀吾
147	となりの小さいおじさん	瀬知洋司
281	**江戸時代のオタクファイル**	辛酸なめ子
367.7	ムリなく気楽にちょうどよく「ひとり老後」の人づきあいの知恵袋	保坂隆
369	家族は知らない真夜中の老人ホーム	川島徹
410.4	マイナス×マイナスはなぜプラスになるのか	鈴木貫太郎
493.8	専門医が教える帯状疱疹	石井康多
498.5	**みんなのコンビニ栄養学　健康になる、毎日の食事のヒント**	濱裕宣；赤石定典
524.8	屋根の花園	山口隆子
596	自炊の壁	佐々木典士；山口祐加
646	農家が教えるニワトリの飼い方	農文協
706.9	個展のつくりかた　展覧会を開きたい人のためのガイド	竹氏倫子
778.8	**韓国ドラマ沼にハマってみたら**	角田光代
816	大人のための国語ゼミ	野矢茂樹
913.6	世界９９　上・下	村田沙耶香
913.6	珈琲怪談	恩田陸
913.6	【大活字】増上寺刃傷　上・下	松本清張
914.6	みえないもの	イリナ・グリゴレ
916	それでも人生に Yes と言うために　ＪＲ福知山線事故の真因と被害者の 20 年	柳田邦男
E	大ピンチずかん　3	鈴木のりたけ
E	アラコ刑事	ＩＱＧＭ
E	くだものららら	金内織恵
K210	**戦争を知らないキミへ　上・下**	竹村逸彦
K494	子どものヘアケア・ネイルケア　美容の落とし穴に注意！	小西真絢
K786	**山あそびのやくそく　キケンからキミをまもる！**	佐藤繁一
K821	小学校二年生の漢字　どうしてこんな形しているんだろう？	落合淳思
K913	日下部くんには日傘が似合う	神戸遥真
C	【CD】HEY! WONDER	ザ・クロマニヨンズ
C	【CD】DRIVE 2010～2026 -GLAY complete BEST	GLAY

数百年前の人も今と同じように“推し活”してたのよね～。人間って変わらない★

コンビニ食をうまく活用しない手はない！ 甘いものばかり買いがちだけど･･･(笑)

この沼をバカにしてはいけない。深すぎて、抜けられない。

当時 14 歳の少年の記録。戦中･戦後の混乱をどう生き抜いてきたか。

やくそくを守って山あそびを楽しもう！思い出いっぱいつくろうよ。

■ 江津市図書館 ■

【本　　館】〒695-0011 島根県江津市江津町 995 ■ TEL（0855）52-0551
FAX（0855）52-0552

【桜江分館】〒699-4226 島根県江津市桜江町川戸 11-1 ■ TEL/FAX（0855）92-0300

開館日：水曜日～月曜日　休館日：火曜日･毎月月末日･特別整理休館日･年末年始
開館時間：（通常業務）午前 10 時～午後 6 時

だたいま 1 歳児の子育て奮闘中の 30 代女子が、
育児に役立ちそうな図書館の本をテーマに添ってご紹介していきます！

その 4．写真撮影のこと

生後 2 か月でパシャリ

「しあわせカメラ」(743)

参考にしたのはこちらの本！

やってみた！

笑顔でひょっこり！のレシピ

いないいないばぁ♪

P14～15 に掲載のレシピを赤ちゃんの定番遊び「いないいないばぁ」で実践！大きな扉を開け閉めして遊んでいる最中の写真です。「いないいないばぁ」は月齢フォトを撮影する時も大いに役立ちました！

アシスタントが重要！

わが子が 1 歳になるまで月齢フォトを撮っていました。だんだん動くようになると撮影も一苦労。アシスタントの私がいかに子どもを楽しませられるか！その時好きな歌や音のでるおもちゃを持って毎月撮影していました。わが子の協力もあり良い表情の写真を撮ることができました。
今はスマホで写真や動画がとれる時代！
これからも日々の成長を記録し続けたいと思います。

おすわりもお手の物

新生児期のあんよ

こんな本があるよ♪
『キレイに撮りたい！』(746)
『はじめてのママカメラ　365 日の撮り方辞典』(740)　など

連載 ④：『大誘拐 RAINBOW KIDS』

『大誘拐 RAINBOW KIDS』

1991 年公開　119 分　監督：岡本喜八
出演：北林谷栄、緒形拳、風間トオルほか

３人組の若者に誘拐された金持ちの老女が、自身の身代金として 100 億円を要求！北林谷栄扮する老女の魅力が全編に炸裂した、鬼才·岡本喜八監督後期の痛快娯楽作。日本アカデミー賞最優秀監督賞ほか多数受賞作。

おや？
当館キャラクターの“ヨンデルン”が、
職員たちの雑談に聞き耳を立てていますよ。
今月はどんな話をしているんでしょう…？

C：梅雨に入ってテンション下がり気味です･･･。皆さんの気分の上がる瞬間ってどんな時ですか？

B：日常的な話だけど、ソフトクリーム食べるときかなぁ。アイスクリームではなくて、ソフトクリーム。

D：ソフトクリームって特別感ありますよね。

A：先日美術館行ってきて思ったんだけど、手作り工芸品の素敵なものを見たとき、ものすごく気分が上がったなぁ。あと、夜中のカタログとかも、ついついテンション上がっちゃう！

C：夜中の買い物、危ない、危ない(笑)

D：ベタですけど、休日の前の夜は気分が上がりますね。休日自体よりも、前日の夜ですね。お酒を開ける瞬間がたまりません。

C：私も休日つながりで。何の予定もない午後に、好きなお菓子とコーヒー持って静かに籠るっていうのが最高って思っちゃって。ニヤけてます。

D：あと、サブスクで、好きな曲が流れたとき「キターッ！」ってなりますよ。

B：非日常系なら、この間ガラポンで商品券が当たったとき、思わず心の中で“ウォー”ってなったなぁ。

D：ガチャガチャで、一発目に狙いのものが出たとき私もなりましたね。

C：当たった系かぁ。ちょっと違うけど、不意の贈りものなんかも“ウホッ”てなりますね。

A：この間、充電式の最新型草刈り機を買ったんだけど。いいよー。すごく切れて気持ち良かった～。テンション上がったわ。良い機械ってホント重要よね。…機械系で言うとさ、今、通販番組でよく見る美顔器が気になってて…。

～　ここからしばらく、美顔器談義　～

C：今、私コードレスの掃除機欲しいんですよね。一時期使っていたんですが、バッテリー交換のタイミングでそのまま放置してて…。あと、足を鍛える◯◯パッドが欲しいんですよね。

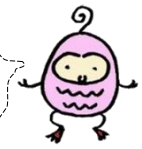
B：筋肉重要だもんねぇ。

A：さっきの美顔器なんだけどさ、顔だけじゃなくて脚とかお腹の筋肉も刺激できるタイプで鍛えられるらしいよ！

B･C･D：えー、欲しいかもぉ～！！

※今日一番、盛り上がった瞬間。これ、気分上がってるはず!!

この間、断捨離で古い家電を捨てたばかりなのに、また家電が増える予感しかしない。ま、いろんなことして、気分上げて梅雨を乗り切ろうぜ♪



\ 今月のおすすめ本 /

『おうちカクテル 150』（596）

『顔の左右が違うのはなぜ？』（595）

『ガチャガチャ･クレーンゲームをつくろう』（K750）

雑記帳　海水浴

夏休みが近づき、海水浴シーズンになり、海開きも行われます。江津市にも波子海岸、浅利海岸、黒松海岸など海水浴場があります。多くの家族連れや友人同士が海に出かけて楽しい一日を過ごします。

海水浴は17世紀のヨーロッパに始まり、18世紀後半から一般的になりました。もともとは健康目的の自然療法だったようです。日本でも潮湯治（しおとうじ）として親しまれた民間療法であったようです。それが次第に今日のような遊泳や余暇活動になっていったということです。

昭和40～50年ごろの桜江町のある小学校では、学校あるいはＰＴＡ事業として希望者を募って団体で海水浴へ行っていました。国鉄（現ＪＲ）三江北線（三江線という言い方になる前）で江津駅へ出て山陰本線に乗り換えて目的地の福光海岸へ行きました。山間部の小学生が海に親しむ唯一の機会でした。

《参考文献》『海水浴と日本人』（畔柳昭雄）・『暮しに生きる日本のしきたり』（丹野顯）・『ポプラディア』（ポプラ社）